



発行所
山形新聞社

〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12
総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時30分～17時30分)
(c)山形新聞社2017

2017年
3月6日
〈月曜日〉

電子
速報版

やましん e聞

特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

北、弾道ミサイル4発

3発、日本の経済水域に



北朝鮮の弾道ミサイル発射を受け、記者の質問に答える安倍首相。6日午前、首相官邸

北朝鮮は日本時間の6日午前7時34分ごろ、北朝鮮北西部の東倉里付近から日本海へ向けて弾道ミサイル4発を発射した。菅義偉官房長官は緊急記者会見し、うち3発が日本の排他的経済水域（EEZ）に落下したと発表、北朝鮮に嚴重抗議したことを明らかにした。韓国軍合同参謀本部によると、ミサイルは約千キロ飛行した。ミサイルの種類などについて分析を進めている。船舶や航空機への被害は確認されていない。

政府が嚴重抗議

安倍晋三首相は6日、国連安全保障理事会決議への明確な違反だと非難、「北朝鮮が新たな脅威となった」と述べた。米新政権との交渉を明確に示すものだ」と述べた。米韓は韓

から定例の合同機動訓練「フォールイーグル」を開始、北朝鮮の朝鮮人民軍総参謀部は2日、米韓合同訓練に「超強硬対応措置によって立ち向かう」との報道官談話を発表している。北朝鮮は昨年だけで

2回の核実験を強行、核弾頭をミサイルに搭載するための小型化も進展している可能性がある。大陸間弾道ミサイル（ICBM）開発進展につながる恐れもある。（共同）

【北朝鮮の弾道ミサイル】北朝鮮は日本のほぼ全土を射程に収める配備済みの中距離弾道ミサイル「ノドン」、米領グアムを狙う新型中距離弾道ミサイル「ムスダン」に加え、陸上発射型よりも探知が困難とされる潜水艦発射弾道ミサイル（SLBM）などの開発を推進。昨年8月のSLBMの水発射実験では500キロ飛行、日本の防衛圏内に落下した。通常軌道で発射なら射程は千キロ以上と推定される。

購読・試読のお申し込みは▶
フリーダイヤル 0120-81-8040